

# 決算審査特別委員会

第59号議案・平成29年度白石市一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について及び第60号議案・平成29年度白石市水道事業会計利益の処分及び決算の認定並びに白石市下水道事業会計決算の認定についての2議案は、定例会3日目（9月5日）の本会議において質疑が行われた後、議長及び監査委員（小川正人）を除く全議員で構成する決算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会（委員長・四竈英夫、副委員長・佐藤秀行）は、9月7日に現地を調査し、9月7日及び10日の2日間にわたり審査を行い、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決及び認定しました。

審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

## 一般会計

### 総務費

加があるものの、それを上回る高齢化等による高齢者の利用減少により、全体として減少したと考えている。

〔質疑〕白石市民バスの運営状況について、平成28年度と比べ減少傾向が続いていたが、平成27年度に刈田綜合病院のシャトルバス廃止に伴い、補完としての減っている理由について、どのように把握しているのか伺う。

〔答弁〕分析として、越河線、白角線、二本木線で通学利用の増

平成29年度は利用者実績が見込みを上回ったことから、減少率は小さくなっていると考えるが、これは刈田綜合病院の延伸等による効果がまだあるものと捉えている。

しかし、大張線や小原線などでは高齢化によりバスを利用できない高齢者が出てきていることから、施設への入所や入院等による利用者の減少傾向が続いていると分析している。

〔質疑〕最近、インバウンドによる外国人観光客が徐々に増えてきているが、白石城の外国人入場者数は集計しているのか。

〔答弁〕外国人観光客については、白石城天守閣の入館者数を集計しているが、平成29年度においては2千791人で、平成28年度に比べ96人増えている。なお、2千791人のうち984名が台湾からの観光客という集計が出ている。

〔質疑〕交通安全活動の状況について、平成29年度は交通事故件数が少し多くなっているが、

この中で高齢者が起こした事故は何件あるのか。また、交通事故のうち、自転車事故は何件あるのか伺う。

〔答弁〕平成29年度の年代別事故については、30代の起こした事故が最も多く、次いで50代が多くなっているが、60代以上の事故は10件減の18件と前年を下回っている。

また、自転車に関する事故については、平成29年度では白石警察署管内で4件、平成28年度は7件と減っている状況である。

## 民生費

〔質疑〕子育て支援・多世代交流複合施設（こじゅうろうキッズランド）内の2階にあるままごとセットや1階のボールプールについて、衛生的な管理はどのように配慮されているのか伺う。

〔答弁〕遊具等については、現在のところは空拭きによる拭き取りを行っており、時期によってはアルコール消毒を行っている

いと考えている。なお、空拭きについては、夕方一番最後に行なっているところである。

〔質疑〕小学校入学祝い金贈呈事業について、入学祝い金として図書カードを差し上げているが、いただいた方々の反響を伺う。

〔答弁〕祝い金として第3子以降の子ども1人につき図書カード3万円分を贈呈しているが、学校の本や絵本などを購入することで本に親しむ機会が増えるなど、有効に利用されていると認識している。

## 衛生費

〔質疑〕狂犬病の予防接種について、対象犬の何%が接種しているのか伺う。

〔答弁〕平成29年度については、68.91%となっている。

〔質疑〕約30%の対象犬が接種されていないという点になるが、その対応はどのようにされているのか。